

# ArcGIS Pro 中級オンライン講習会～水害被害の分析～

空間情報科学研究センター(GSIS)では、ArcGIS Pro の初級レベルの方々を対象に、近年大きい被害をもたらしている洪水水害を対象とし、被害状況の把握のための分析手法に関する講習会を開催いたします。また、浸水区域内の住民の避難を想定した避難場所ごとの想定収容人数を把握するための手順を体験していただきます。

※ArcGIS の基本操作やシェープファイルの概念など初級レベルを理解できる方が対象です。

## 1. 講習会の構成

- 講習会は以下の2つにより構成されます。
  - ArcGIS Pro を用いた分析の手順に関する動画の配信(YouTube の活用)
  - Zoom によるライブ質疑(任意参加、予約制)

## 2. 日程・内容

	内容	動画配信期間	ライブ質疑日時
A	洪水水害の被害の算出	2020.12.21～12.25	2020.12.23 15:00～17:00
B	避難時間及び施設別収容人数の把握	2021.1.4～1.8	2021.1.6 16:00～18:00

- 講習会 A と B は関連する内容ですが、それぞれの講習会で完結する内容となりますので、A または B のみの参加も可能です。

## 3. 対象者

東京大学の教職員・学生

※今回の講習会は日本語で実施するため、日本語を理解できる方に限ります

※ArcGIS の基本操作やシェープファイルの概念など初級レベルを理解できる方が対象です

## 4. 参加条件・注意事項

- 参加無料。
  - ArcGIS Pro 日本語版が正しく動作するコンピュータをご自身でご用意ください。
  - ArcGIS Online の東京大学組織アカウントが必要です。お持ちの方は申し込みフォームにアカウントを記入してください。お持ちでない方はお申し込み後に以下のページの案内に従って事前にアカウントの発行してください。
    - <https://u-tokyo.maps.arcgis.com/home/index.html>
  - ライブ質疑においては、参加者の画面を共有しながら説明することもあります。
  - GIS 学習や講習内容、進行速度などに関するアンケートをお願いすることがあります。アンケート結果は今後の講習会実施に向けた参考としますのでご協力ください。
- ※ インストールの代行や補助、アカウント発行の代行、個別の機種や環境に起因する不具合には対応いたしかねます。
- ※ 日本語版以外の ArcGIS では、メニューの表記や配列の差異、データ表示の不具合などが発生する可能性があります。対応いたしかねますのでご了承ください。

## 5. お申し込み方法

ライブ質疑日の前日までに名前、ご所属学科等、学年・職名、メールアドレスをご登録ください。

<https://forms.gle/s6y1Dek6PgLyVHS38>

